

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月28日

茨城県知事 大井川 和彦殿

提出者

住 所 茨城県古河市丘里7

氏 名 山崎製パン㈱ 古河工場

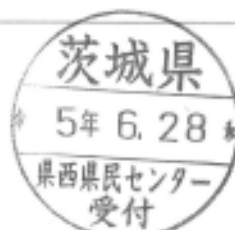
執行役員工場長 刑部 浩司

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0280-98-3221（代）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	山崎製パン株式会社 古河工場		
事業場の所在地	茨城県古河市丘里7		
事業の種類	食料品製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	14,130t	全処理委託量	3,760t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	12t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	2,839t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	10,370t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	911t
※事務処理欄			



（日本工業規格 A列4番）

付添の奨励状

〔産業廃棄物の種類： 副産物・生残渣〕

有 限 公 司

下 部 材 料 業 務 部

株 主 会 議 決 議 書

項目	数量	単位
① 生残渣	1576	kg
② ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
④ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑤ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑥ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑦ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑧ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑨ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑩ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑪ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑫ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑬ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑭ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑮ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑯ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑰ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑱ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑲ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
⑳ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉑ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉒ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉓ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉔ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉕ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉖ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉗ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉘ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉙ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉚ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉛ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉜ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉝ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉞ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㉟ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊱ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊲ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊳ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊴ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊵ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊶ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊷ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊸ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊹ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊺ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊻ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊼ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊽ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊾ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg
㊿ ①+③ 自ら発生処理を行った量	0	kg

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：乾電池)

有価物

不潔物等発生量

単位：kg

② 自ら回収した量

④ 自ら回収した量

③ 自ら回収した量

⑤ 自ら回収した量

① 自ら回収した量

⑥ 自ら回収した量

項目	実施状況
① 排出量	0
②+③ 自ら発生利用を行った量	0
④ 自ら回収を行った量	0
⑤ 自ら回収により削減した量	0
⑥+⑦ 自ら発生処分又は廃棄処分を行った量	0
⑧ 発生処理委託量	0
⑨ 発生処理委託業者への処理委託量	0
⑩ 発生利用業者への処理委託量	0
⑪ 発生処理委託業者への処理委託量	0
⑫ 発生処理委託業者以外の処理委託量	0

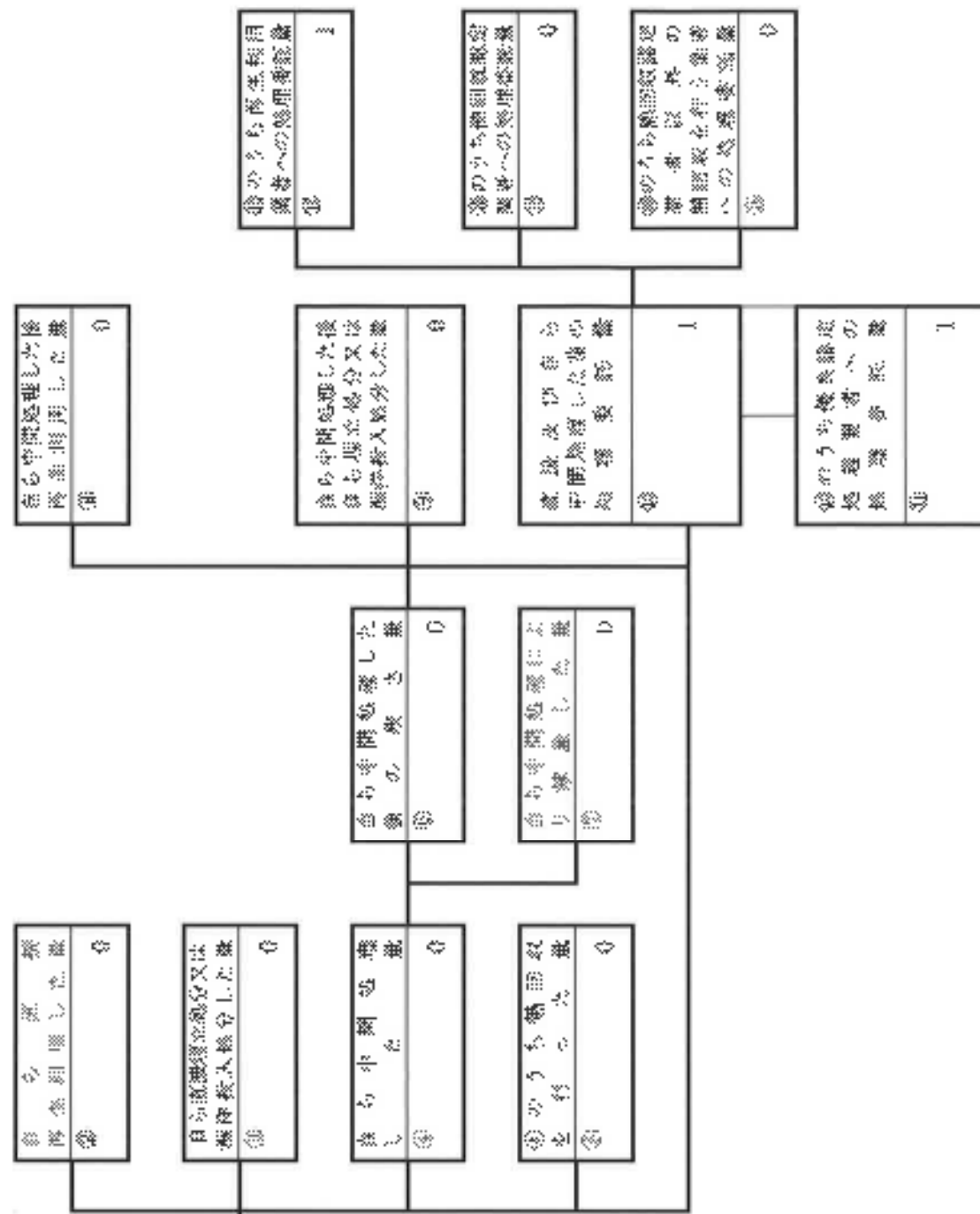
② 自ら発生利用を行った量
④ 自ら回収を行った量
⑤ 自ら回収により削減した量
⑥+⑦ 自ら発生処分又は廃棄処分を行った量
⑧ 発生処理委託量
⑨ 発生処理委託業者への処理委託量
⑩ 発生利用業者への処理委託量
⑪ 発生処理委託業者への処理委託量
⑫ 発生処理委託業者以外の処理委託量

① 自ら回収した量
③ 自ら回収した量
⑥ 自ら回収した量
⑦ 自ら回収した量
⑧ 発生処理委託量
⑨ 発生処理委託業者への処理委託量
⑩ 発生利用業者への処理委託量
⑪ 発生処理委託業者への処理委託量
⑫ 発生処理委託業者以外の処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油)

有価物発生量	
不燃物等発生量	
廃油	1
実数量	
① 廃油量	1
② ①を自ら廃油利用を行った量	0
③ 自ら燃焼炉を行った量	0
④ 自ら中間処理により処理した量	0
⑤ ①+②+③+④を廃油処分した量	0
⑥ 全処理量	1
⑦ 燃焼炉主給油業者への委託量	1
⑧ 廃油利用業者への委託量	1
⑨ 燃焼炉認定業者への委託量	0
⑩ 燃焼炉認定業者以外の委託量	0



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら焼却処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら焼却処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 表欄は記入しないこと。